

別添（議事録様式）

令和6年度志木市立宗岡第二中学校 第4回 学校運営協議会議事録

1 開催日時 令和7年1月21日（火） 10:30～12:00

2 場所 志木市立宗岡第二中学校 校長室

3 出席者

本間 健	木下 和夫	那須 博志	梅澤 秀幸
渡邊 雄一	柳澤 麻衣子	伊藤 大輔	

【事務局・記録 大木 雄平】（計 8 名）

4 協議内容

(1) 学校評価について（教職員自己評価および学校関係者評価）

**校長**・提示した教職員自己評価を元に、学校関係者評価を依頼したい。

～事務局より教職員自己評価について説明を行った～

<「目指す学校像」について>

○項目1「学校は、『学校教育目標』の達成に努めている。」

**委員**・評価点が上向いた。学校教育目標が浸透している証拠である。

○項目5「学校は、同じ中学校区の学校と連携した教育活動に取り組み、児童生徒同士の交流や連続性のある学習指導、生徒指導に努めている。」

**校長**・昨年度と比べて「あまりできていない」と答える割合が増加した。小中一貫に係る実務を具体的に進める中であって、「こうしたかったけどできなかった」「こうしたほうがもっといい」といった自己反省が評価に反映したと分析している。

**委員**・昨年度まで、管理職や一部の教員が進めてくれるのを見ていた先生方が、実務に携わる立場に転じてみたらできなかったということは、十分あり得る。

<「目指す生徒像」について>

○項目7「生徒の多くは、進んで学習に取り組んでいる。」

項目8「生徒の多くは、自分の目標を持ち、自分を高めようと努力している。」

**委員**・教職員の評価が低いのは、“君たちはまだまだできる”といった期待値が込められているからではないか。

**校長**・教職員が目の中の生徒を客観視したときに、「進んで学習に取り組む生徒」や「自らを高めようとする生徒」を生んだかどうかを振り返ると、「そうでもない」「程遠い」と感じる教職員が多いのでは。

<「目指す教師像」について>

○項目16「あなたは、ICT機器を活用した授業の充実に努め、生徒の学習意欲の向上に取り組んでいる。」

志木市立宗岡第二中学校 議事録1

このサイトの全てのコンテンツについて、無許可の転載、複製、転用等は御遠慮ください。

委員・先生方の中で、得手不得手があるのは仕方のないこと。それを支え合えることが大事だが、宗岡二中ではそれができている印象がある。

○項目17「あなたは、生徒や保護者の相談に迅速・丁寧・適切に対応している。」

委員・数値は昨年度より下がっているとのことだが、私はあまり問題がないと思う。言いたいことは先生方にちゃんと伝えられているのではないか。

会長・協議に基づき、学校関係者評価を決定する。

(2) 学校運営状況について

(3) その他

- ・教職員の負担が叫ばれているが、もっとPTAや保護者に依頼してくれてもよいと思う。
- ・昨年は、町内会の盆踊りを宗岡三小で実施した。今年も行う予定なので、多くの方に参加してほしい。

5 連絡事項

(1) 次回の学校運営協議会について

(2) 週時程の見直しについて

6 次回の開催日程

令和7年3月7日(金) 10:30～ 場所: 校長室